

genre:Gray

ジャンル:グレイ

語りと、入形と

夜長姫と耳男

*Yonagahime*

*minio*

言霊に導かれた語りと、命を宿した人形が紡ぐ、「今生後生」のモノ語り。

語り:坂本長利 人形遣い:黒谷都 人形:渡辺数憲

●2017年2月

24日[金] 19:30開演・25日[土] 15:00開演・26日[日] 15:00開演

※開場は開演の30分前

●富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ マルチホール

料金:[前売・当日共]一般3,000円 大学生2,000円 高校生以下1,000円(日時指定・全席自由・整理番号付き)

お問い合わせ:富士見市民文化会館キラリふじみ TEL.049-268-7788

<http://www.kirari-fujimi.com/>

genre:Gray

KIRARI  
FUJIMI

# 語りと、入形と「夜長姫と耳男」

言霊に導かれた語りと、命を宿した人形が紡ぐ、「今生後生」のモノ語り。

ヒメの今生後生(こんじょうごしょう)をまもりたもう尊いホトケの御姿を刻んでもらいたい。  
頭より高くのびた耳をもつ耳男は、二十歳の飛驒の匠。手練れの名工二人と腕を競って、夜長の長者の姫の持仏を彫ることになった。

ミホトケは弥勒菩薩と命じられた耳男だが、三年の歳月をかけて彫りあげたものは……。

昨年度の公演「モノ語り◇水仙月の四日」で大好評を博したgenre:Grayが、  
独演劇「土佐源氏」を国内外で演じ続ける坂本長利を招いて、坂口安吾の傑作「夜長姫と耳男」に挑みます。  
命を吹き込まれた言葉に、呼び覚まされる人形の命。此岸と彼岸を往来するかのような、新たなモノ語りが始まります。

◎2017年2月24日[金] 19:30開演・25日[土] 15:00開演・26日[日] 15:00開演

※受付開始は開演の60分前、開場は30分前です。

◎富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ マルチホール

料金:[前売・当日共] 一般3,000円 大学生2,000円 高校生以下1,000円(日時指定・全席自由・整理番号付き)

※未就学児童の入場はご遠慮ください。※団体での鑑賞も承っております。詳しくはお問い合わせください。

チケット発売日:2016年11月12日[土]

※発売開始当日は窓口9:00から、WEB予約・販売10:00から。電話は翌日からの取り扱い。

★託児サービス 実施回:2月25日(土) 15:00の回 対象:1歳以上の未就学児童

定員:5名(申し込み順) 料金:500円 締切:2月18日(土) お申し込み:キラリふじみ TEL.049-268-7788

チケット取り扱い・お問い合わせ:富士見市民文化会館キラリふじみ

TEL.049-268-7788(電話予約9:00~22:00/窓口9:00~21:00) <http://www.kirari-fujimi.com/>(WEB予約・販売あり)



語り:坂本長利 人形遣い:黒谷都 人形:渡辺数憲

原作:坂口安吾 作劇:黒谷都 人形・舞台美術:渡辺数憲 音響:青木タクヘイ 照明:しもだめぐみ 舞台監督:小川信濃(カフンタ) モノ遣い:塚田次実  
協力:松沢香代/北井あけみ/長井望美/坪川隆宏/葛西紘史/響和堂/国立ラボ 写真撮影:紀あさ 宣伝美術:田原政輝/神山武生  
制作:genre:Gray/富士見市民文化会館キラリふじみ 主催:公益財団法人キラリ財団 平成28年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業 文化庁



坂本長利 Sakamoto Nagatoshi

1929年、鳥根県出雲市生まれ。

1951年に山本安英、岡倉士朗、木下順二らが主宰する「ぶどうの会」に入団。1965年に演劇集団「変身」を結成し、小劇場運動の先駆者となる。「変身」解散後は映画・テレビなどにも多数出演。

独演劇「土佐源氏」(宮本常一「忘れられた日本人」より)は1967年の初演以来、国内外で公演回数1180回を超える。

1985年に紀伊國屋演劇賞特別賞、2000年に旅の文化賞を受賞。



黒谷都 Kurotani Miyako

1974年、人形遣いとして活動開始。「銀猫商會」を旗揚げ、企画・主演をつとめる。その間、舞踏集団「ダンス・ラヴ・マシーン」に在籍。1994年、チェコ研修。現在、自らの人形技を「利己的物体と奉仕的肉体によるグロテスク」と名乗り活動。人形と人形遣いと命の往還を柔らかな幻惑のうちに表現し、現代の傀儡女と称される。海外演劇祭参加では、女性演技者賞、グランプリ、芸術に対する特別賞など受賞多数。



渡辺数憲 Watanabe Kazunori

1984年、渡辺工房設立。黒谷都作品や百鬼んどろん作品をはじめ、「モノ語り◇水仙月の四日」、「アンティゴネ」など国内外の多くの舞台・テレビで人形・オブジェ製作、特殊美術や舞台監督を担う。

2015年、「かくや姫」の人形・舞台美術がロシア最大の演劇コンペ「黄金のマスク賞」人形演劇・美術部門にノミネートされる。

## ◎モノ遣いワークショップ

人形やモノが、あたかも生きて見える瞬間があるのはなぜ? それはじつは、モノが自分から動きだしているからなのかも!? その答えを、モノと自分の身体を使って探ってみよう!

◎日時:2017年1月8日(日) 13:00~16:00 ◎会場:キラリふじみ アトリエ

◎講師:塚田次実 (genre:Gray) ◎定員:10名(申し込み順)

◎対象:モノを遣うことに興味のある方ならどなたでも(小学3年生以上)

◎料金:500円(当日支払い) ◎お申し込み・お問い合わせ:キラリふじみ

TEL.049-268-7788 <http://www.kirari-fujimi.com/>(プログラムへの参加より)

## genre:Gray WEBサイト

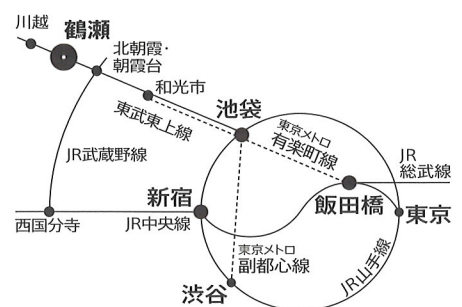
▶homepage <https://genregray.wixsite.com/yonagahimetomimio>

▶facebook <https://www.facebook.com/GenreG/>

## 交通のご案内

【電車】最寄駅=東武東上線「鶴瀬」駅まで池袋より準急で29分。東口より徒歩20分(タクシー8分)。東口バス乗り場(暫定広場)から東武バス「ららぽーと富士見」行き、または市内循環バス「富士見市役所」行きのご利用が便利です。乗車時間約5分。バス停から徒歩約3分。「志木」「ふじみ野」各駅から「ららぽーと富士見」行きバスが出ています。

【お車】富士見川越バイパス「富士見市街出口」を降りてすぐ。富士見市役所隣り。駐車場(無料)は台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



東武バス

- ① 鶴瀬駅東口
- ② 富士見市役所前(降車)
- ③ ららぽーと富士見
- ④ 富士見市役所前(乗車)

鶴瀬駅まで

- ・池袋駅から約29分[東武東上線]
- ・新宿駅から約45分[山手線/東武東上線]
- ・渋谷駅から約55分[東京メトロ副都心線-東武東上線直通]
- ・飯田橋駅から約45分[東京メトロ有楽町線-東武東上線直通]
- ・東京駅から約55分[東京メトロ丸の内線/東武東上線]

富士見市民文化会館キラリふじみ

〒354-0021 埼玉県富士見市大字鶴馬 1803-1

KIRARI  
FUJIMI